

恩納村 GIGA スクール



1人1台のパソコンを活用した「つながる」教育

GIGA スクールってなに？

GIGA とは通信容量などのギガではなく、「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「誰一人取り残すことなく、こどもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育 ICT 環境の実現」を目指した施策です。

これは、全国の小中学校が対象となっている、「文部科学省 GIGA スクール構想」に基づき児童生徒 1人1台のパソコン整備、教室の無線 LAN 化などを進めています。

恩納村はこれまでに、県内でもいち早く教育に関する ICT 整備を進めてきましたが、GIGA スクール構想もすでに村内全小中学校への整備が完了し、さらなる子供たちの資質・能力の育成を推進していきます。

GIGA スクールで何ができるのか？

GIGA スクール構想では「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」使える ICT の実現を掲げており、次のような活用例が挙げられます。

・検索サイトを活用した調べ学習

自らさまざまな情報にアクセスし、情報を収集・整理して主体的に情報を収集・整理して主体的に情報を選択することができる。先生から「教えてもらう」から自分で「学ぶ」へ。

・文章作成ソフト、プレゼンソフトの活用

1人ひとりが考えをまとめて発表、共同編集を利用して考えを共有しながら学び合うことができる。

・一斉学習の場面での活用

1人ひとりの反応や考えを即時に把握しながら、双方向に授業を進めることができる。

・1人ひとりの学習状況に応じた個別学習

デジタル教材を活用することで、1人ひとりの学習進捗状況を可視化し、個別にきめ細やかな対応を行なうことができる。